

小規模企業景気動向調査

[2020年2月期調査]

～新型コロナウイルスの影響により、全業種が大幅悪化となった小規模企業景況～

2020年3月25日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2020年2月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…新型コロナウイルスの影響により、全業種が大幅悪化となった小規模企業景況…◇

2月期の小規模企業景気動向調査は、全DIが大幅な悪化となった。産業全体の悪化幅は▲15.2ptであり、ここ10年では、平成26年4月の消費税率の8%への引き上げ時の▲24.3に次ぐものとなった。建設業では暖冬、小売業では消費税増税の影響についてのコメントが一部で見られたが、4業種すべて新型コロナウイルスの影響に関するコメントが目立った。サービス業を中心に各種イベントの中止や外出や旅行を避ける消費控えが目立つが、製造業・建設業の部品・原材料の供給の支障についても深刻であり、全業種とも先行きは明るさは無い。

<製造業> ◇…中国産原料・部品等の停滞・イベントの中止等で影響をうける製造業…◇

製造業は、先月に引き続き全DIで悪化となった。全DIの悪化幅が10pt以上となり、特に業況は21.3ptと4業種でもっとも大きかった。金属製品製造業等の一部業種で売上が好調とのコメントが見られたが、全体的には、新型コロナウイルスの影響が大きく、繊維関係や自動車関連などに中国産原料・部品に依存している業種では、仕入れに支障が出て、生産が停止する工場も出てきた。また、需要を見越していた食品製造業では、イベント中止により売上が減少するなど、各所に影響が広がっている。

<建設業> ◇…売上DIは改善も、資金繰りの悪化に苦しむ建設業…◇

建設業では、売上額DIのみ小幅に改善したものの、他3DIは悪化となった。資金繰りDIでは悪化幅は12.2ptとなった。他の3業種と比べると、幾分、改善を示すコメントが目立った。ただし、先月に引き続き暖冬少雪による除雪需要低下や、新型コロナウイルスの影響により特に中国の工場に依存しているトイレやキッチンなどの水回り品、アルミサッシ、IHヒーター等の納品の遅れが発生しており、工事を終えても、内装が完成しないため、家屋物件の引き渡しができず、工事代金の入金が得られず、資金繰りに窮している報告があった。

<小売業> ◇…新型コロナウイルスの影響で、一部商品に需要が殺到も、全体的には需要減に苦しむ小売業…◇

小売業は、全DIが大幅な悪化となった。売上及び業況DIは▲50pt超となった。マスクやガーゼ等の衛生用品、カップ麺等の日持ちのする食料品の売上が増加した。ただし、小規模小売店では供給が追い付いていない。また、家電小売業では、中国等の物流制限により、家電の部品や製品が入荷しない状況にある。2月下旬には、感染を危惧して外出を控える動きが顕著になっており、先行きを危惧する声が多く報告された。

<サービス業> ◇…新型コロナウイルスの影響で、深刻な状況に陥るサービス業…◇

サービス業は、先月に引き続き、全DIが悪化となった。改善を示すコメントはほとんど無かった。新型コロナウイルスの影響により、旅館業では団体・個人、外国人・日本人を問わず予約のキャンセルが相次いでおり、飲食業や理美容業でも、イベントの中止や会合の自粛など外出を控える動きの影響で売上が大きく減少している。特に、2月後半から状況は深刻化しており、客数が大きく減少し、ほとんど売上が立たないなど深刻な状況に陥っているという悲痛なコメントも多く見られた。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比
売上額	▲27.4	▲38.6	▲11.2	▲25.7	▲43.2	▲17.5	▲13.6	▲10.9	▲2.7
採算	▲25.2	▲38.4	▲13.2	▲23.3	▲42.9	▲19.6	▲20.8	▲24.3	▲3.5
資金繰り	▲20.4	▲35.4	▲15.0	▲18.1	▲36.4	▲18.3	▲15.1	▲27.3	▲12.2
業況	▲28.4	▲43.6	▲15.2	▲28.2	▲49.5	▲21.3	▲16.9	▲25.7	▲8.8

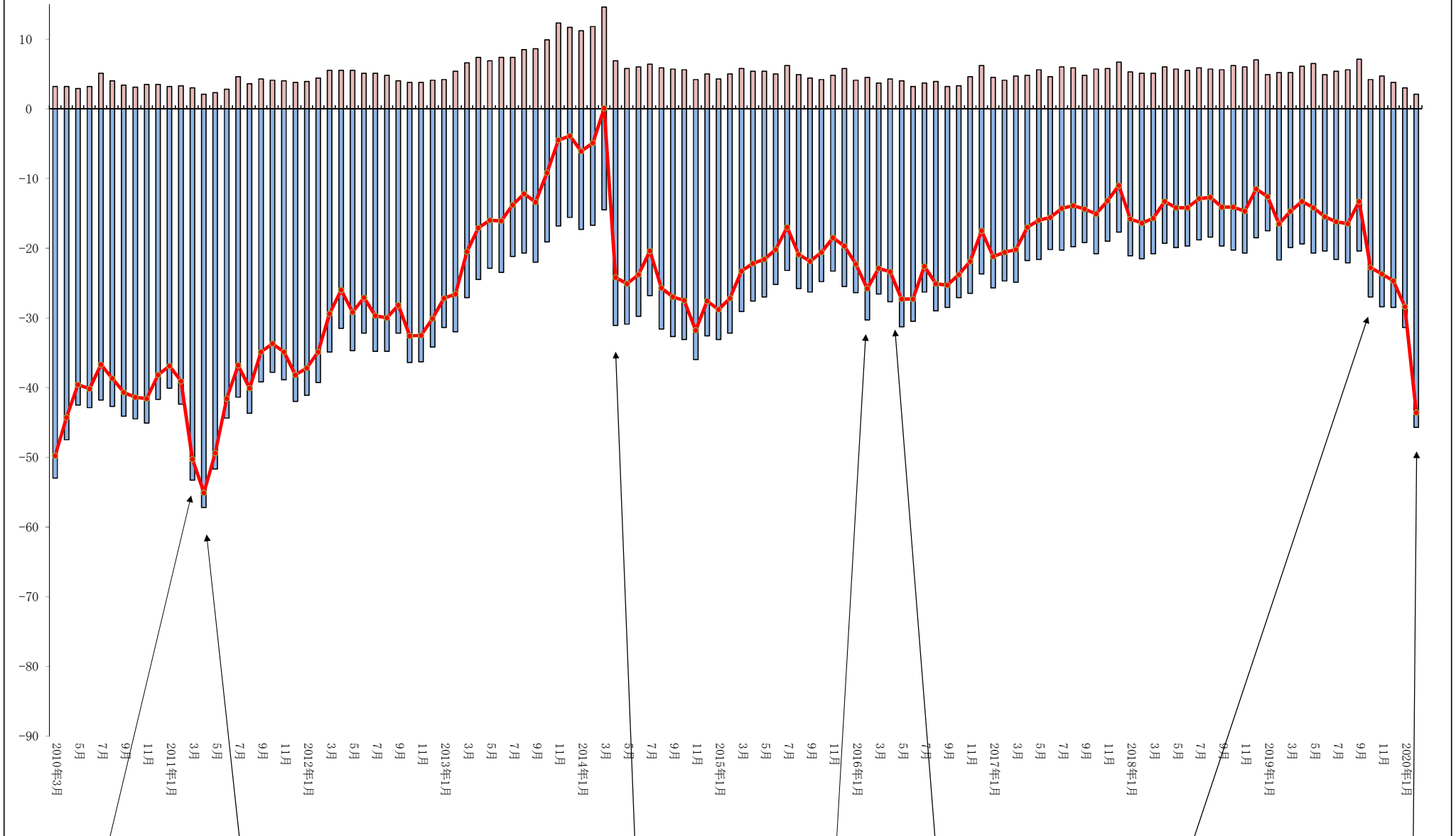
業種	小売業			サービス業		
	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比
売上額	▲41.2	▲50.6	▲9.4	▲29.0	▲49.5	▲20.5
採算	▲34.7	▲43.8	▲9.1	▲22.1	▲42.7	▲20.6
資金繰り	▲28.4	▲39.7	▲11.3	▲20.2	▲38.1	▲17.9
業況	▲38.4	▲50.5	▲12.1	▲30.2	▲48.8	▲18.6

注) DI (景気動向指数) は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■悪化
■好転
●DI



11年3月
東日本大震災
(-50.3)

2011年4月
過去10年間最低数値
(-55.1)記録

14年4月
消費税率8%に引上げ
(-24.2)

16年2月16日
日銀マイナス金利導入
(-25.8)

16年4月
熊本地震 (-23.4)

19年10月
消費税率10%引上げ
(-15.1)

20年2月
-43.6

小規模企業景気動向調査(2月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

・消費増税の影響から売上高や採算性についてマイナスな調査結果が多かった印象である。町内に新年度より簡易宿泊施設ができるのでイベントシーズンははじめとする集客と町内経済への良い影響を期待する。

(宮城県遠田商工会)

・全体的には、売上が不変(4業種)とやや上昇(4業種)と同数で、業況は企業努力等もあり、改善傾向と思われる。しかし、3月に入ってから新型コロナウイルス問題の影響で一部の業種ではすでにかなり厳しい業況に陥られている業種も散見され、他の業種にも影響が出てくることが予想される。

(滋賀県野洲市商工会)

・全般的に少し売上上昇傾向の感あるも、コスト面も比例し上昇傾向。景況感は少し上向きを感じてはいる。

(京都府京北商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・暖冬少雪のため、除雪業者やスキー場運営関連に大きな影響がでている。また、新型コロナウイルス感染予防に係る学校の一斉休校措置により今後の影響が懸念される。

(宮城県みやぎ仙台商工会)

・新型コロナウイルスの影響が徐々に出てきている。全般的には今後の事業展開に対する不安を持つ者が多く、従業員確保の面でもパートさんが休んだりされ業務に影響がでていることもある。イベント関係は中止になるものが多いので、出展できない業者もいる。飲食店は宴会キャンセルが多く、売上減少が確実である。学校に食料品を納入している業者については、休校の影響が出ている。

(群馬県笠懸町商工会)

・新型コロナウイルスの影響を受けた業界、事業所も多く、そもそも経営力の脆弱な小規模事業者では死活問題になるところがでると考えられる。特に観光に密接な飲食関連や、旅行、イベント関連、外出を控えることで影響が出るものが考えられる衣料品、装飾品などと長引くことで影響が拡大すると思われる。

(福井県坂井市商工会)

・全業種において新型コロナウイルスの影響が出ており今後の見通しも立たない状況。製造業は中国からの原料が届かず仕事ができない事業者と取引先の生産見合わせ等で受注が減っている事業者があり今後の予想もできない状態。各種イベントの中止や会合の自粛などで飲食店ではキャンセルが相次ぎ、旅館でもキャンセルが相次いでいる。それに伴い食品小売業でも飲食店からの注文が減っている。観光の減少でガソリンの売上も減っている。経済全体でマイナスの影響が大きい。

(長野県佐久市望月商工会)

・製造業において食料品は新型コロナウイルスの影響で物産展の中止や土産物屋の販売減少に加えて、資材の値上がりによって業況は悪い。機械金属においては中国部品の物流の減少や受注の減少により稼働が少なくなっている。繊維工業においては現状そこまで影響がないものの、催事中止などで今後悪影響が予測される。建設業においては、受注は多いが、人手不足、資金繰りの苦慮が続く。小売業において、耐久財は部品の入荷が遅れたり等の影響を受けており、外出控えなどにより個人商店及び商店街の人通りは少なくなっている。サービス業においては新型コロナウイルスの影響をかなり受けており、予約のキャンセル、旅行控えによる売上減少が出始めている。

(京都府京丹後市商工会)

・呉製鉄所(広島県呉市)の閉鎖の発表により、3000人の雇用を抱える従業員の雇用相談、117の取引先(データ会社による)での失注や売上の減少に伴う資金繰りなど、2次、3時下請けの企業の影響が大きく、対策チームの発足など支援機関の連携により対応していくことが決定した。製造業は、造船業、鉄工業など呉市の基幹産業(かつて海軍工廠)であり、消費にも影響が懸念されることから、小売、サービス等企業への影響の懸念もある。

(広島県呉広域商工会)

・消費税増税の影響と思われる現象が小売業を皮切りに報告されだしている。当初若干の売上減少の報告があったものの消費税増税の影響かどうかは懐疑的であった。しかしながら従来に見られない消費者の動向が見られることから消費税増税の影響が疑わしくなっている。コロナウイルス騒動の影響も報告されだしており3月以降の消費動向には影響が大きくなるのではないかとと思われる。

(福岡県宇美町商工会)

・消費税増税後、徐々に景気が悪化していたが、色々な業種が1年間のうちで一番売り上げが下がる2月の後半でCOVID-19による影響を受け、さらに売り上げが下がっている。特に飲食業で、宴会等の売上が経営の軸となっている飲食店は、予約のキャンセルが続く事業の存続さえ危ぶまれる状況である。このCOVID-19の影響が3月、4月と続いた場合には飲食業だけでなく、他の業種でも事業の継続が困難となる事業者が多くなると思われる。熊本地震のとき以上に危機感を感じる状況である。

(熊本県熊本市城南商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

・機械金属関連の事業者は、フル稼働の状況が続いている。

(山形県寒河江市商工会)

・特に、非鉄金属加工に係る事業者は、オリンピック関連施設の受注が増え、年度末に向かって売上好調。2~3月は、例年比を上回る受注入る。しかし、いずれも春以降の見通しはやや暗い。

(千葉県大多喜町商工会)

・食品関連の事業所は、新たな販路先での売れ行きも好調で順調に推移している。

(兵庫県太子町商工会)

・金属加工や溶接業に活気が見られる。年度末恒例の公共工事需要の高まりのものと考えられる。

(宮崎県佐土原町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・食料品関連の事業者は、人手不足のため、天然原材料の収穫量減少による仕入価格の上昇が見られる。また、新型コロナウイルスの影響のため、中国産を筆頭に原料の入荷が遅らないうえ懸念しており、現在業者に確認中である。繊維工業関連の事業者は、新型コロナウイルスの影響のため、2月後半から仕入への影響が出始めている。現在のところ仕入はできているが、来月以降はさらに影響が出ることが予想される。機械金属製造業の事業者は、新型コロナウイルスの影響のため、取引先メーカーの組み立てに必要な中国からの部品供給が滞っており、メーカーでも生産が止まったり、遅れたりなどの影響があると聞いている。

(秋田県かづの商工会)

・新型コロナによる影響が出ている。機械金属製造業では、中国からの部品等供給ストップにより元請け企業が稼働せず、下請け企業も受注減となっている。食品製造業ではイベント等の中止により、仕出し弁当のキャンセルが相次いでいる。

(栃木県大平町商工会)

・食料品は、昨年と同数の生産出荷となり、売上は消費税増税分微増となった。新型コロナウイルスの影響がどこまであるか現時点ではわからない。繊維業は、全体的に受注・生産が低調に推移。半導体業界の低迷、中国のコロナウイルス・春節による生産STOP等の影響が出ている。

(山梨県山梨市商工会)

・金属部品関係の製造業は、新型コロナウイルスの影響で、受注の先行きが不透明。取引先も今後の見通しがたつておらず予想がつかない状態。食品製造業はこの時期はイベントや展示会などで自社製品の販売等にしていたが、イベントなどの中止が相次ぎ売上に影響が出ている。石材加工業は原料の石が中国から届かないため仕事ができない状態。

(長野県佐久市望月商工会)

・縫製業:新型コロナウイルスの関係で中国生産が減少、国内の縫製業への発注依頼が増えた。自動車関連など、中国生産分がコロナウイルスで輸入が止まり、生産が止まる状況が出てきた。

(福岡県飯塚市商工会)

・醤油製造業者や絞染め製造業者はイベント祭事での販売をしていたが、イベントがコロナの影響で中止になり売上が減少。抜き型製造業も自動車の生産が減ることにより、自動車シートの抜き型生産が止まり売上減となる見込

(福岡県朝倉市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

・台風被害の農地復旧が農繁期までに急務となっており3月以降フル稼働の土木関連業者の声あり。

(福島県矢吹町商工会)

・台風の復旧工事が忙し状況は続いている。

(長野県坂城町商工会)

・建築業については若干上昇傾向。一部業者に偏っている感あり。建設業については全体的に忙しくなっている模様。

(京都府京北商工会)

・公共工事を受注しており、3月末の工期に向けて忙しくされている。公共工事は受注は順調である。

(岡山県みまさか商工会)

・豪雨災害後、本格的な復旧工事が継続し、公共、民間ともに継続した需要が続く。

(広島県呉広域商工会)

・住宅関連の需要は定期的にありほぼ増加しつつあります。採算面ではほぼ一定であるが、資金繰り等も順調にまわっており懸念ありません。

(鹿児島県屋久島町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・暖冬少雪のため除雪稼働率は20%に満たない状況。除雪以外でも融雪剤散布や排雪作業を請け負う企業は、売上減少のために重機などの売却対応し資金捻出しているケースもある。・天候良いが仕事量は例年並み。春先は落ち着いた状況で、大きな動きは見られない。

(秋田県由利本荘市商工会)

・除雪関係を手掛ける土木工事事業者は、降雪が全くといっていいほどないため、業況は例年になく悪化している。県も市も対策として利子補給等を行ってはいるが、無理な借入はせずに備蓄を削っている事業者が多いように感じ

(新潟県朝日商工会)

・コロナウイルスの影響により、中国など海外生産品の一部調達素材が手に入りづらい状況がみられている。今後の拡大が懸念されている。

(静岡県南伊豆町商工会)

・コロナウイルスについて、土木関係の企業はそれほど影響を受けていないと聞くと、住宅関係の企業については、水回りの備品やサッシ等の入手が難しくなっており、予定通りに仕事が進まないかもしれないと、懸念している。

(愛知県武豊町商工会)

・中国部材のトイレやキッチンなどを含む輸入関連商材などがコロナウイルスの影響で調達ができない事態が起こっており、一部建築業では家屋物件の引き渡しが遅れるなど被害が発生している

(兵庫県川西市商工会)

・建築業で消費者の消費に対する意識の減退により2月の受注はあったが、今後の受注見通しが立っていないところがある

(兵庫県新温泉町商工会)

・住宅関連の建設業では、COVID-19の影響で主に中国で部品が製造されているIHヒーターなどの納品が遅れているため、ほぼ完成して住宅の引き渡しが出来ず、最終金を受け取れないため資金繰りが急激に悪化している。

(熊本県熊本市城南商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

・衣料品関連の事業者は、暖冬の影響で、例年の2月では殆ど売れない春物ジャケット類が売れている。また、新型コロナウイルスによるマスク不足のため、ガーゼや晒が完売状態になっている。

(山形県寒河江市商工会)

・食料・消耗品を備蓄する消費者が増えた分、売上が上がった。自動車は例年通りに売れている。

(群馬県群馬伊勢崎商工会)

・コロナウイルスの影響によるマスク需要の増加で日常的な在庫不足となっている。スーパーなどの食料品小売業については、不要不急な外出を避けるため、カップ麺等日持ちのするものの購買意欲が高い。

(埼玉県幸手市商工会)

・食料品小売業は外出を手控える傾向から、売り上げがやや伸びている。

(兵庫県新温泉町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・村外でのまとめ買いや、ついで買いにより売上の減少傾向が続いている。村内のプレミアム商品券発行やスタンプ事業を行っているが、2月は商品券の取り扱いも終了しスタンプを発行するも売上の減少傾向は変わらない。

(青森県佐井村商工会)

・スーパーを始め、薬局でもマスクが欠品し、トイレットペーパー、ティッシュペーパー等も欠品、開店前にわざわざ入荷する商品を求める客が並ぶ状態となっている。

(秋田県よこて市商工会)

・新型コロナウイルスによる感染症の影響により、2月下旬より衛生関連商品が不足状態が続いている。食料品についても全国の小・中・高・特別支援学校の休校要請が出て以来、米・レトルト食品・インスタント食品が品薄な状況が続いている。

(東京都東久留米市商工会)

・宿泊業や建設業を中心に地域全体の景況が悪化しており、食料品販売事業者やガソリンスタンドなど宿泊業や建設業に関連性の高い業種は特に景況が悪化している。

(新潟県妙高高原商工会)

・零細な地元の薬局にも少しずつマスクが入荷しているが、すぐに売れている。経営者からは、入荷が少ないため売上増加には繋がっていないと報告を受けた。

(富山県富山市南商工会)

・新型コロナウイルスの影響で飲食店の売上が下がっているに伴い、食料品小売業への受注も減っている。一方、消耗品関係商品や保存食などの品薄報道により一般消費者向けの商品需要は高まっているが、需要に応えるだけの商品提供ができない品種も多く現場は混乱している。

(長野県佐久市望月商工会)

・衣料品関連事業者、電気小売は暖冬により冬物衣類、暖房器具の売れ行きが悪かった。コロナウイルスによる影響により、中国等製造品の調達対応が今後懸念される。一方でドラッグストアでのマスク除菌商品は在庫不足となっている。

(静岡県南伊豆町商工会)

・家電小売業では、新型コロナウイルスの影響による韓国・中国の物流制限により、家電の修理部品や中国製の家電製品が入って来ない状況にある。

(鳥取県鳥取市東商工会)

・衣料品、耐久消費財の事業者は消費増税の影響で売り上げが昨年同時期より落ちていると感じている声がある。観光関連小売業はコロナウイルスの影響ですでに大幅に売り上げが落ちているという声がある。

(沖縄県嘉手納町商工会)

5. サービス業

<悪化傾向を示すコメント>

・コロナウイルス感染抑制のため会食キャンセルや外出抑制等により売上減少になっている。

(北海道木古内商工会)

・コロナウイルスの影響が出始めている。小規模事業者は元来、景気が悪く消費増税、コロナウイルスの影響が続き景況悪化のムードが強い。飲食店では歓送迎会等の繁忙期にあたるため3月～4月にかけて大幅な売上減少が予想される。

(宮城県みやぎ北上商工会)

・宿泊業関連の事業者は、1月～2月期は暖冬の影響により観光客数が増加、例年同期比較では好調に推移していたが、2月下旬より新型コロナウイルスの影響でキャンセルが増加、大幅に業績を悪化させている。3月以降の見通しが立たない状況になっている。

(新潟県寺泊町商工会)

・観光客を多く受け入れしている宿泊業では、前年同月と比べ宿泊が8%程度減っている。新型コロナウイルスの影響が出てきているので今後の見通しは厳しいものと考えている。

(石川県羽咋市商工会)

・宿泊業：毎年2月はスキー客や冬登山で土日連休は安定した集客があったのですが、今年はまず雪が無いとの印象が強いのでしょうか、少な目で、コロナが広まってからはキャンセルばかりの2月でした。

(長野県原村商工会)

・クリーニング関係は、暖冬の影響から取り扱いが減った。理・美容についてはコロナウイルスの影響で来店者が減少した。

(愛知県長久手市商工会)

・飲食業では、コロナの影響が20日ごろから大きく出始めており、予約客のキャンセルが相次ぎ、来店客数の激減も重なるなど全く売上げが立たない厳しい状況に入っている。その他のサービス業全般においても、消費者が外出を控えるなどの影響が大きくなっており、前年比で5%以上の売上減少となったところが多く、15%以上の減少になっているところも少なくない。全体的に消費の動向が急下降となっている。旅行業と飲食業の影響が格段と大きくなっている。

(兵庫県川西市商工会)

・旅館業では、新型コロナウイルスの影響で団体・個人・日本人・外国人を問わず宿泊予約のキャンセルが相次いでおり、特に2月中旬以降の稼働率が大幅に減少している。

(岡山県岡山北商工会)

・旅館等についてはコロナウイルスの影響により団体客のキャンセルが発生している。外国人観光客だけではなく、自粛ムードの中、国内旅行者のキャンセルも多い

(佐賀県唐津上場商工会)